



山形県庄内町
いけだ ひろし
池田 宏志 さん

—花きの生産技術の向上に
日々尽力する 若きプロフェッショナル—



経営のきっかけ・こだわり・思いをお聞かせください。

大学卒業後、サラリーマンの経験を経て稲作農家である実家に戻り、新規就農しました。

就農するにあたり、「代々取り組んでいた稲作ではなく、別の作目に取り組みたい」との思いから花きの栽培を始め、現在はトルコギキョウ（春～夏）とストック（秋～冬）で通年栽培しています。また、稲作についても一昨年に経営継承して取り組んでいます。

自信を持って出荷できる品質の高い花きを作るため、今後も周囲の優れた技術を持っている人から見て学ぶほか、新たな栽培方法の導入など、高みを目指して日々成長していきたいと思っています。



池田さんは、庄内町花き振興会会長・JA庄内たがわ花き部会役員としても活躍中です



農業の魅力についてお聞かせください。

「農業は自分の裁量を最大限に発揮できる」ことが、一番の魅力だと感じています。

誰に指示されることもなく、自分の直感を信じ、思い切ったことにも挑戦できています。

一生懸命努力して栽培した花きが市場で高い評価を受けた時には、「次はもっと良いものを作るぞ！」と、高いモチベーションにつながります。



夏場の「トルコギキョウ」



収穫間近の「ストック」



今後の経営・目標や夢・将来展望をお聞かせください。

就農して以降、花き生産をメインに取り組んできたため、適切な管理をすれば、収量を安定させられるようになりました。

しかし、稲作に関しては、まだまだ父のサポートなしでは対応しきれない面が残っています。

今後、父の手を借りることなく、安定した経営ができるよう、稲作に関する栽培技術・知識を習得するなど、生産・経営の“熟度”を向上させていきたいです。



東北農政局 山形県拠点 地方参事官室

TEL:023-622-7231/FAX:023-622-7256